



平成 24 年 1 月 30 日

各 位

会社名 富士通コンポーネント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 石坂 宏一  
(コード番号 6719 東証第 2 部)  
問合せ先 常務取締役 望月 晴夫  
(TEL 03-5449-7000)

当社の親会社 富士通株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山本 正巳  
(コード番号 6702 東証、大証、名証、各市場 1 部)

平成 24 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 10 月 25 日に公表しました平成 24 年 3 月期通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期連結業績予想の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	43,100	500	310	300	3,767.42
今回修正予想 (B)	41,500	165	80	30	409.96
増減額 (B - A)	△1,600	△335	△230	△270	—
増減率	△3.7%	△67.0%	△74.2%	△90.0%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	40,130	220	△35	△18	△273.87

2. 平成 24 年 3 月期個別業績予想の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	36,900	△1,100	△970	△130	△1,632.55
今回修正予想 (B)	34,800	△920	△370	△330	△4,509.59
増減額 (B - A)	△2,100	180	600	△200	—
増減率	△5.7%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	34,826	△697	△613	△26	△383.25

### 3. 修正の理由

#### (連結業績)

第3四半期累計期間については、引き続き生産性向上や品質コストの追求といった今後の成長と収益性改善の取組を実施してきましたが、欧州の財政問題や中国経済の減速とそれに伴う円高の影響、タイの洪水の影響に伴う在庫調整による需要減により、41百万円の営業損失となり、経常損失は118百万円、四半期純損失は151百万円となりました。

通期の業績見通しについては、第3四半期累計期間の経済状況を踏まえ、売上高は前回予想から1,600百万円の減少を見込んでおります。損益面につきましては、グループ一丸となって更なる経費の効率化やコスト低減を推し進めることと、素材価格の下落もあり、下期の営業利益91百万円、経常利益142百万円、当期純利益93百万円を見込んでおります。以上により、通期の連結業績につきましては売上高41,500百万円、営業利益165百万円、経常利益80百万円、当期純利益30百万円を予測しております。

#### (個別業績)

第3四半期累計期間及び通期の業績見通しの修正理由は連結業績の修正理由と同様であります。

以 上